



ごあいさつ

お客様の安心で快適な暮らしを応援します

こんにちは。バリュー・エージェントの岸と申します。暦の上では立秋ですが、まだまだ暑さが厳しいですね。皆様いかがお過ごしでしょうか。

八月はトップアスリートによる最高峰のパフォーマンスに暑さを忘れてテレビの前で釘付けとなりました。メジャーリーグではイチロー選手の3000本安打達成、南米初の開催となったリオデジャネイロ五輪での日本選手のメダルラッシュ、なかでも陸上男子400メートルリレーでは、和になったバトンパスで「個」の力が足りなくてもチームワークで歴史的快挙を成し遂げ、日本中が歓喜に酔いれました。

競技終了後、メダリストとなり晴れ晴れとした顔で語る選手、敗北の悔しさをこらえ絞り出すような声で話す選手。そのコメントには心を動かされ、私達の日常や仕事で参考になるものばかりでした。

さて、社長の千秋と共に会社を立ち上げ早十年。私からは、当社企業理念について話します。弊社は「お客様の安心で快適な暮らしを応援します」を企業理念として掲げています。

お客様に経済的安心を提供する保険事業からスタートした当初は、「安心」と「安全」でお客様をお守りするというところに主眼を置いておりました。その後、住宅ローン等も手掛けるようになり、「豊かさ」「夢」「心地よさ」も提供したいという想いから、それを「快適」という言葉で表現するようになりました。

私達は、お客様に保険・金融商品を販売するというだけではなく「少しでもお客様の暮らしのお役に立ちたい」という気持ちで仕事に取り組んでいます。

お客様が抱える問題・課題を共に考え、そして具体的なソリューションを提供して解決していけるよう今後とも社員一同日々精進して参ります。



株式会社バリュー・エージェント
常務取締役 岸 昌宏

最近の気になるトピックス～【経営者様必見】サイバー保険～

近年、新聞等でサイバー攻撃による被害(個人・法人情報の窃盗、マルウェア感染、ウェブサイトの改ざん等)が話題になっております。

サイバー犯罪は年々増え続け、警察庁の発表によると平成25年以降は検挙件数が8,000件を超え、今後ますます増加するものと思われます。直近では、大手旅行会社や商工会議所が被害に遭ったことは記憶に新しいと思います。

たとえばこんな事故が…

情報通信事業者であるA社の業務用パソコン数台が不正なプログラム(マルウェア)に感染していることが判明した。感染したパソコンからは、同社の顧客情報が漏えいしている可能性があり、A社は、自社のホームページ上で、情報漏えいのおそれがあることについて外部に公表した。同時にA社は、その原因や影響等について調査を実施するために、専門業者へ相談を開始した。調査の結果、約10万人分の個人情報外部に漏えいしていることが判明した。同社は企業イメージ損失の拡大を防止するために、外部機関に緊急対応のコンサルティングを依頼し、被害者へのお詫び状の送付等の対応を行ったが、情報が漏えいした一部の顧客から、プライバシーの侵害を理由に損害賠償請求を提起された。

事例

支出

強固なセキュリティを構築しても、サイバーリスクを完全に排除するのは非常に困難なため、起きうるセキュリティ事故の損害賠償に対して十分な備えをしたいものです。

こうした事態に備えるため、昨年後半より各保険会社からサイバー保険がリリースされております。詳しい商品内容につきましてご興味ございましたら営業担当者までお気軽にご連絡下さい。

- 被害状況の把握100万円
- 原因調査・証拠保全の実施1,100万円
- 謝罪、会見等の実施コンサルティング ...200万円
- 見舞金支払い(1名500円)5,000万円
- 謝罪広告費用500万円
- 損害賠償金1億円
- 争訟費用300万円

合計 1億7,200万円

※東京海上日動火災保険株式会社「サイバーリスク保険」のご案内より

ガン治療は劇的に進化しております。 ご加入中のガン保険、放置しておいて大丈夫ですか？

長期保険は、定期的な**メンテナンス**が必要です。

この10年でガン治療は大きく変化しました。
治療方法が「開腹手術」中心の治療から「放射線治療」や「抗がん剤治療」、「内視鏡手術」などの複合治療へ移行し、手術におけるお客様の肉体的負担が減るとともに手術後回復の日数も短くなり、入院の短期化が図られています。それによって、最も治療費がかかる要因が変わりました。

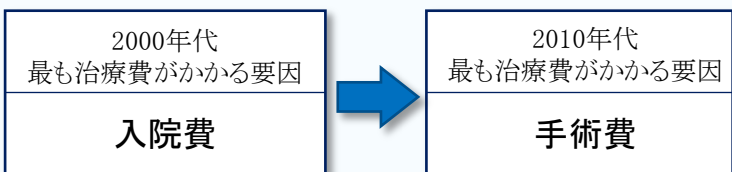
ガン保険もガラリと変わりました。

左記のとおり、かつては入院費が高額だったため、それに合わせて昔のガン保険は、入院費の備えが重視され、診断給付金や入院給付金を厚く保障し、さらに加えて退院給付金や死亡保険金を付帯する形が主流でした。

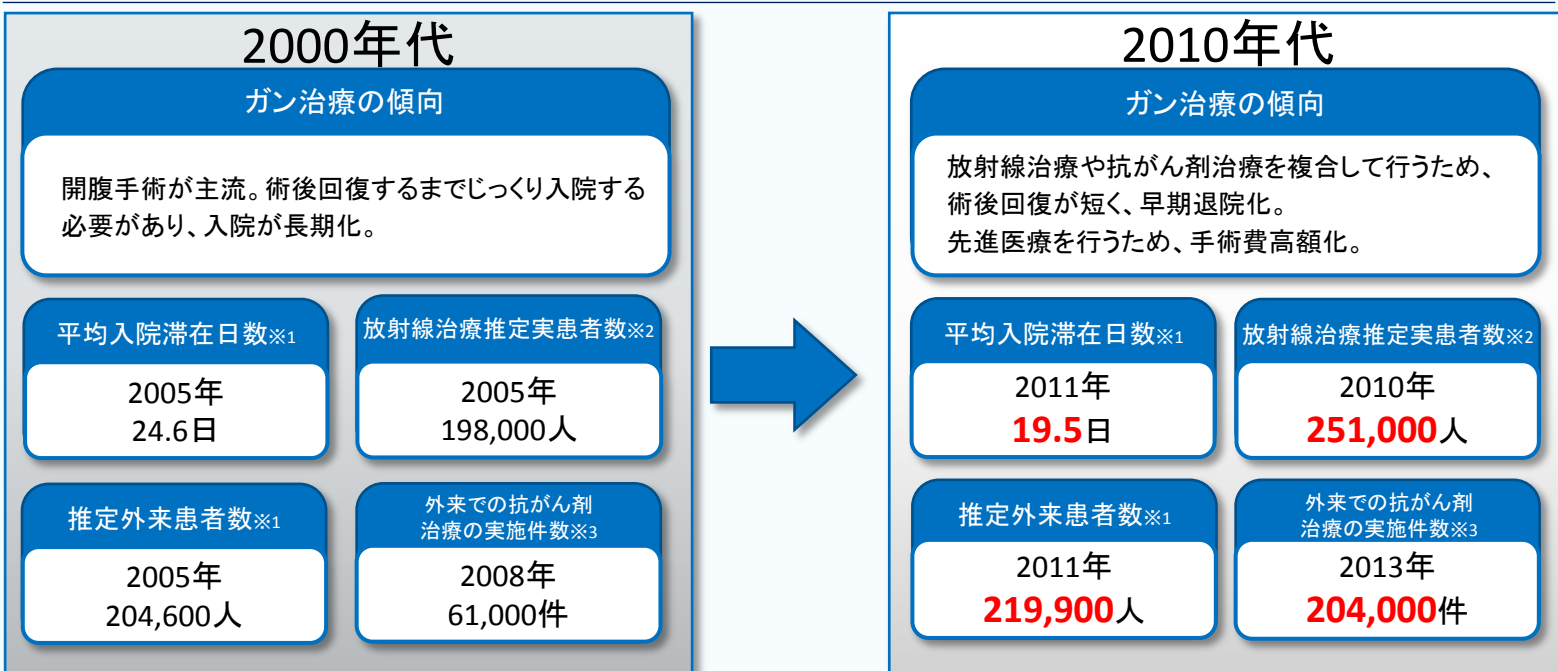
ところが、最近のガン保険は、入院の短期化により入院給付金よりも、手術給付金や外来治療給付金、先進医療給付金などを厚く保障する形が主流となっております。

もし、ながらく保険の見直しをされていないようでしたら、昨今の医療の現状に合うように見直しをされてみてはいかがでしょうか？

詳しくは、担当営業までご連絡下さい。



ガン治療に関する推移



※1厚生労働省「患者調査 平成17年、23年」 ※2公益社団法人日本放射線腫瘍学会「全国放射線治療施設の2010年定期構造調査報告」 ※3厚生労働省「社会医療診療行為別調査(平成20年～平成25年)」

ガン治療は早期発見が非常に重要です。

医療技術の発展により、ガンに罹患しても生存率を高めることが可能になりました。ポイントは「**早期発見**」です。

2014年時点のガン発病後の5年生存率(※4)は、ガンの進行度合を表す病期(I～IV期)のうち、I期中発見93.2%、II期中発見83.4%、III期中発見52.9%、IV期中発見21.0%となっております。

ガン治療を行う上で、早期発見することは非常に重要なことですので、定期的な診断を心がけましょう。

※4出典:公益財団法人 がん研究復興財団「がんの統計'14」

編集後記

この度は株式会社バリュー・エージェント 絆ニュース第2号をお読み頂きましてありがとうございました。

絆ニュース作成にあたり、お客様のお役に立ちそうな情報を探しますと、知っているようで知らない身近なリスクが数多く存在することにあためて気づかされました。今後も身近なリスクについて、定期的に情報提供をしていきますので、もし、何か気になる事柄がございましたら、お気軽にリクエストいただければ幸いです。

なお、お客様へより有益な情報発信を行うため、隔月奇数月の1日に発行させていただきます。次回もどうぞお楽しみに！

【絆ニュースレター 制作担当:和知】

株式会社バリュー・エージェント

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-10-1 平富ビル5階 Tel: 03-3233-2700 FAX: 03-3233-2704